

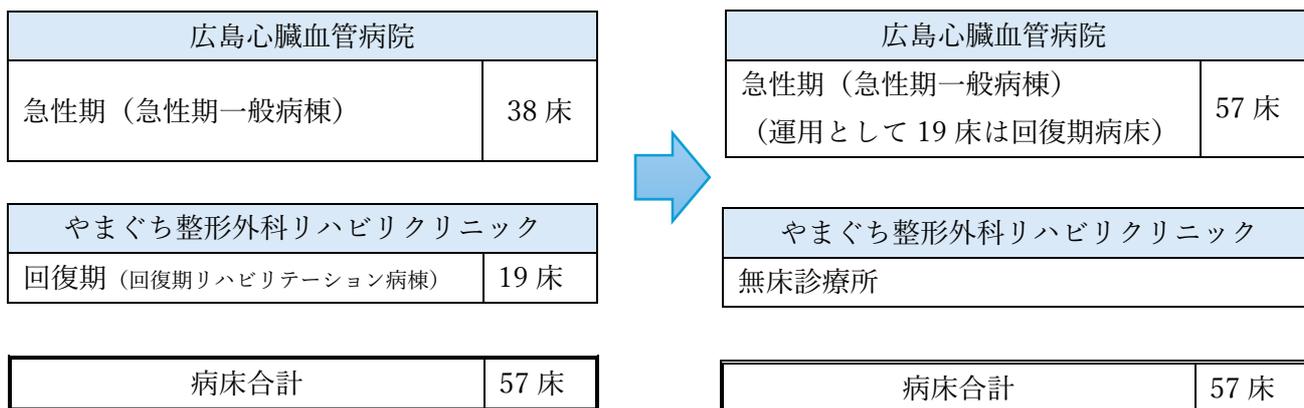
医療法人広島ハートセンターにおける病床再編について

1. 統合の内容

広島市安佐南区で病院経営を行っている、医療法人広島ハートセンター（広島心臓血管病院）と医療法人医真会（やまぐち整形外科リハビリクリニック）は、地域医療の質と効率性を高めることを目的に、令和7年以内に医療法人合併を計画している。本合併後に同じ医療法人内の病床移転するもので、以下の通り、急性期病床38床を届け出している広島心臓血管病院に、現在、病床を休止しているやまぐち整形外科リハビリクリニックの回復期病床19床を統合することで再稼働させ、急性期から回復期まで一貫した医療サービスを地域に提供できる体制とする計画。

なお、統合される、やまぐち整形外科リハビリクリニックの回復期病床19床は、広島心臓血管病院は一病棟のために急性期病床に合わせた届け出になるが、運用としては、心臓外科手術後の心臓機能回復期にあたる患者のリハビリ病床に利用し、回復期としての運用とする。

<スキーム>



2. 今後の方針

医療法人広島ハートセンターと医療法人医真会が合併することにより、地域医療との連携強化および患者サービスの向上を図り、急性期から回復期まで一貫した医療サービスを提供することで、地域における医療の質と効率性を高める方針。病床統合後の運営は、昨秋に新築移転した医療法人広島ハートセンターの広島心臓血管病院内で運営し、並行して看護師などの人員増加を図っていく。

なお、安芸高田市においてへき地医療の事業を担っていることによる、社会医療法人への移行を年度内に計画しており、へき地における良質かつ適切な医療の継続を目指している

3. 事業計画と今後スケジュール

<事業計画>

- ・医療法人の合併における病床の統合を見据え人員増加を図る。
- ・増床を背景として、地域クリニック、診療所、介護施設と連携し効率的な患者誘致により病床稼働率の向上を図る。

<今後のスケジュール>

令和7年	8月 下旬	広島県医療審議会法人部会開催（法人合併承認）
	9月 下旬	合併に関する認可書を広島市保健所に提出
	11月 下旬	告示期間
	12月 上旬	合併登記
令和8年	2月 頃	病床運用開始